

DATA：整形外科

- 日本整形外科学会研修施設、日本手の外科専門医認定研修施設 ●平均外来患者数(日)：74名 ●平均入院患者数(日)：38名
- 医師数：8名
- 主な対象疾患：**脊椎・脊髄疾患**：頸椎症性脊髄症、頸部脊柱管狭窄症、腰部脊柱管狭窄症、頸椎ヘルニア、腰椎ヘルニアなど
股関節・膝関節疾患：変形性股関節症、変形性膝関節症、関節リウマチ、関節炎、先天性股関節脱臼など **手の疾患**：ばね指、関節リウマチ、腱損傷、末梢神経損傷、手の外傷など **骨・軟部腫瘍**：骨肉腫、軟骨肉腫、悪性線維性組織球腫、脂肪肉腫、脂肪腫、血管腫、神経鞘腫、転移性骨腫瘍など **骨折など外傷**：手術が必要な外傷 **小児整形外科**：先天性股関節脱臼など

各専門医の議論に 基づいた診断

当科は、一般的な整形外科をベースとしながら高度専門領域の診療に特化した体制を組んでいます。脊椎・脊髄外科、人工関節外科、手の外科、骨・軟部腫瘍、小児整形外科、リウマチなどの専門医ならびに指導医が在籍し、全員でカンファレンスを行うことで、ひとつの症状に対する多角的な診断が可能になります。例えば、膝の痛みはあるが関節の破壊はないといった症例の場合、腫瘍の有無、リウマチの可能性などを専門医としての知見と経験をもとに議論し、診断を下します。大学病院、いかなれば最終病院としての使命を、診断学に基づいた治療を行うことで全うしています。ご紹介いただくことが多い小児の歩行障害についても当院で必ず診断し、対応可否を含め全員で検討しています。

診療の質向上のための アフターフォロー

外傷の救急受け入れに関しては、初期治療での診断の遅れがないよう徹底した体制を整えています。毎朝のカンファレンスでは前夜の救急対応の再確認を行います。必要に応じて他科に連絡を取ったり、患者様に直接連絡を取り様子を伺ったりするなど、患者様のフォローアップを徹底しています。

診断の技術を上げる治療、そして診療のクオリティを上げる治療。双方の「治療」を意識しながら、診療の質向上に努めています。

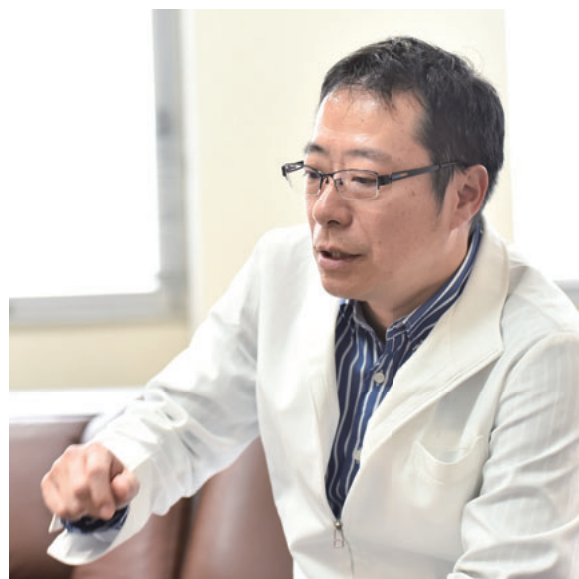
転移性骨腫瘍の積極的治療で闘病に希望を

原発性腫瘍とともに 転移性腫瘍にも注力

千葉県内および近郊都県より、骨・軟部腫瘍の紹介患者様を年間約300例(うち手術100例)受け入れています。原発性腫瘍だけでなく、がんによる転移性腫瘍の治療にも力を注いでいます。

現在では分子標的薬などの新薬により、骨転移を生じた患者様でも長期の生命予後が期待できるようになりました。その反面、骨転移による痛みによって苦しんでいる患者様も少なくありません。当科ではそのような患者様の手術や放射線治療を積極的に行っています。とくに、脊椎転移で疼痛を生じ、歩行が困難となり日常生活に不具合が生じたケースでは、その病状によっては手術的治療により日常生活に復帰できる場合もあります。

さらに、四肢の麻痺を生じた例、かつ原発の臨床像より緊急性を要するものに関しては、24時間



臨床教育機関としての使命を携えて…

整形外科

緊急手術に対応しています。腫瘍専門医と脊椎専門医と一緒に治療方針を立てる救急対応は、県内では当院しか対応していません。

これらのスキルとノウハウを活かし、今後は「骨転移外来」を設置して、在宅に戻られたがん患者様など、地域のみなさまのフォローアップを行いたいと考えています。

後期臨床研修の 基幹型病院を目指して

籍する当科は、知識のボトムアップのため国内外の学会および論文発表を義務づけ、自身の医師としての立ち位置を客観的に把握しながらステップアップできるための教育プログラムを導入しています。実践→アウトプット→評価→実践…の繰り返しを通して様々な症例にも対応できる医師を育成しています。これらのプログラムを活かして後期臨床研修基幹型病院を目指すことで、良質な医療の提供と人材育成といった両側面の役割を果たしていきます。

整形外科領域の各専門医および指導医がもれなく在

患者様紹介について

専門性が強くなる昨今、診断が困難なとき、治療でお困りのときは様式などにこだわらず遠慮なくご紹介ください。治るべき疾患を確実に治すために、診断に重きを置いて、スタッフ一丸となり対応いたします。

市川整形外科医会や、当院主催の市川リレーションシップカンファレンスなどでも情報交換が可能です。ひとりでも多くの患者様の痛みを無くすことができるよう、先生方と連携および信頼関係を構築できればと思います。

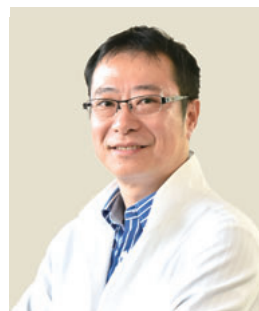
information

市川リレーションシップカンファレンスを開催します

地域のみなさまに安心して医療を受けていただくための体制構築に向けた、東京歯科大学市川総合病院と地域の先生方を結ぶ新たな取り組み“市川リレーションシップカンファレンス”。紹介・逆紹介においてそれぞれの専門性を最大限に活かせるように、相互理解を目的としたカンファレンスです。

- ❖ 日程：平成28年6月20日(月)
- ❖ 時間：19:30～21:00
- ❖ 場所：東京歯科大学市川総合病院 角膜センター3階会議室

- 整形外科の現状と治療 (穴澤 卯圭、堀田 拓)



整形外科 部長
穴澤 卯圭



リハビリテーション科 部長
堀田 拓

みなさまのご参加、お待ちしております。

医療機関の先生方へ

市川総合病院 診療情報提供書

検索

当院と地域の病院・診療所の先生方との間で、患者様のご紹介などを円滑に行えるように、「地域連携・医療福祉室」を設置しています。ご不明な点がございましたら、下記へお尋ねください。

地域連携・医療福祉室 TEL 047-322-0151(内線2214) FAX 047-324-8539(直通)

開室時間 月曜日～金曜日：午前9時～午後5時 土曜日：午前9時～午後1時(第2土曜日は休診日)